池田さん（郡山）熱血指導

モーグル出場

韓国姉弟選手を育成

FIS Freestyle World Championships INAWASHIRO FUKUSHIMA JAPAN 2009
世界フリースタイルスキー猪苗代大会

三月に猪苗代、磐梯両町で開かれるFIS（国際スキー連盟）フリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会に韓国代表としてモーグル競技に出場する姉弟が、猪苗代町の猪苗代スキー場ミネロで練習に励んでいる。二人を指導するのは郡山市出身の元全日本コーチ池田靖さん(三九)。姉の滑りに魅せられて指導を開始し四シーズン目の今季、「第二の故郷で決勝進出を果たしてほしい」とまな弟子の活躍を期待している。【16面に関連記事】

世界選手権で「決勝進出」を目指す池田さん㊨とジュンファ（中央）、ミョンジュン両選手

一緒に生活　現地で最終調整

「ただ『うまい』と思った」。池田さんは、指導する姉のソ・ジュンファ選手(一八)の滑りを初めて見た四年前をそう振り返る。「話を聞くと、誰にもコーチを受けていないという。なら僕が教えようと」。〝一目ぼれ〟から猪苗代での指導を始め四シーズンを経て、世界に挑むまでに成長した。

ジュンファ選手も、弟のソ・ミョンジュン選手(一六)も、すでに韓国チャンピオン。「姉はこれからトレーニングすれば、世界に通用する選手になれる。弟はまだ粗削りだが、それだけに伸びしろが楽しみ」と池田さん。「二人とも、これからの韓国を背負って立つ選手」と太鼓判を押す。

ただ、韓国のモーグル競技を取り巻く環境は厳しい。スキー場は家族向けが多く、組織が不十分なため、他国の強豪と競うためのワールドカップ(W杯)転戦もままならない。「フィギュアスケートのキム・ヨナのように、スターが出れば変わるはず」。同世代のジュンファ選手に、池田さんはそんな期待も持っている。

ウォン高の影響もあり、郡山市の池田さんの自宅に寝泊まりしながら最終調整を行っている。「毎年来ている日本は大好き」（ジュンファ選手）「みんなおもしろい」（ミョンジュン選手）と、二人にとって猪苗代はまさに〝第二の故郷〟。池田さんは「一年後のバンクーバー五輪は若すぎるが、五年後に『金』を狙う一年後に向けた第一歩を猪苗と三人で決めた」という。五代から踏み出すつもりだ。

車検のコバック